

清仁会 地域活動報告

事業名

富加町公民館講座 介護に関する連続講座①

～相談すれば心が軽く介護の向こうに、笑顔のとびらが！！～

主催

富加町高齢福祉係
特定医療法人清仁会 のぞみの丘ホスピタル／サントピアみのかも

日時

令和 5年 4月 15日(土) 13:30～15:00

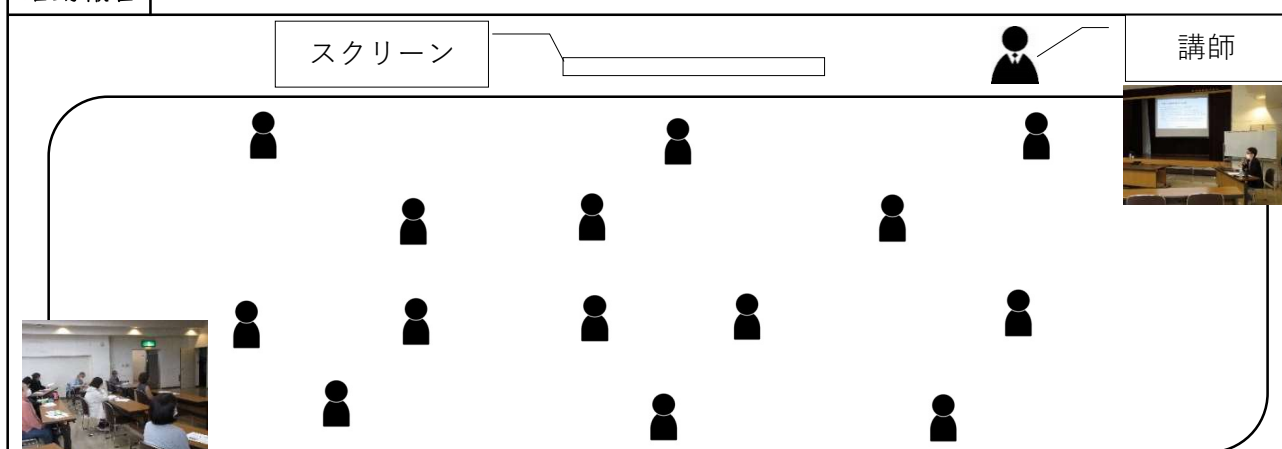
場所

タウンホールとみか

講師

のぞみの丘ホスピタル 精神保健福祉士 安江 一樹

活動報告



<講演会について>

この公民館講座は4か月間にわたり、**全6回**の講座で構成されています。

第1回目は「**住み慣れた家で過ごすには**」というテーマ。

『どうすればいいのかわからない!』『不安だけが募る。でも何を聞いたらいいのか...』と、地域の方々の多くが感じている不安要素を払拭すべき内容でした。

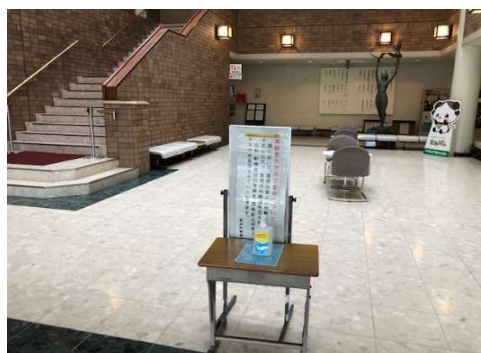
社会問題を切り口に...『誰もが抱く...そして当たり前の不安であることを共有しましょう!』と講師より。すると皆、安堵の表情を浮かべ、学びに集中していきました。現在ある介護保険制度や今後の生活の中で高めていきたい「受援力」。学ぶこと(知ること)で自分たちを、しい

<新型コロナウイルス感染対策について>

会場の定員数はソーシャルディスタンスが保てる座席配置を考慮して設定しておりました。

また参加時のマスク着用徹底、受付での検温や問診なども実施しています。

換気を行いつつ3密を避けた会場でした。



参加者

16名

(含む 運営スタッフ)

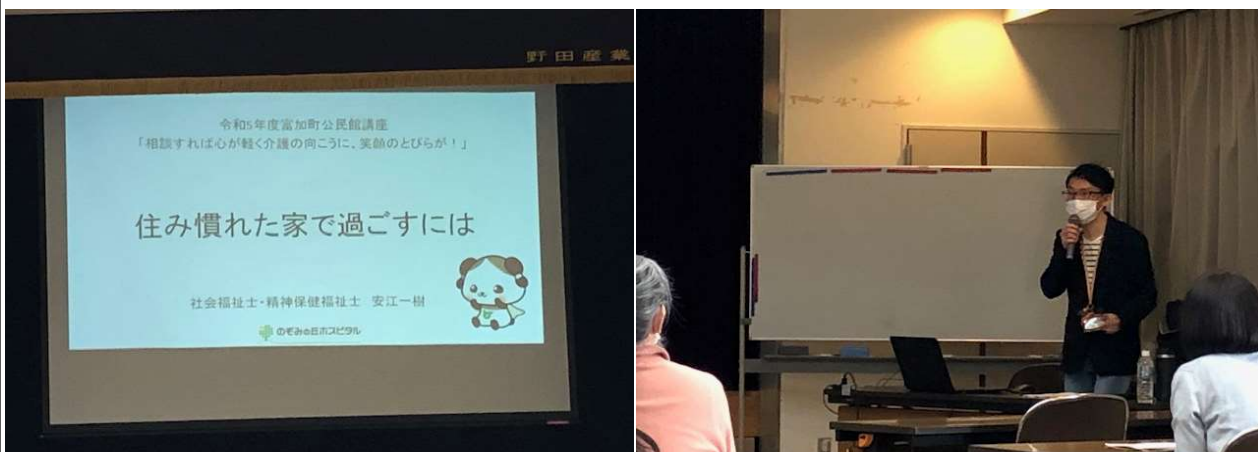
講座当日の様子



会場となった「富加町のタウンホールとみか」。生憎の天候でしたが、多くの方が参加されておりました。富加町ご当地キャラ、とみばんもお出迎え～！！



我々、清仁会取材班も講座の際を見つけては...ばっちり撮影をさせていただきました。もちろん会場の雰囲気を変えないように配慮させて頂いております。



住み慣れた自宅で、いつまでも生活して頂きたい！そのためには、**地域資源**や**相談場所**をしっかりと把握しておくこと！「**受援力**」を高める**コツ**を熱く語る**安江 精神保健福祉士**。